

ハンドボール No.33

Japan Handball Association



社会人
 学生
 高専
 高体連
 中体連
 小学生
 県協会

全国大会
 ブロック大会
 都道府県大会
 地区大会

男子
 女子

試合番号 **菊池-女39**

年月日 **2019年8月6日(火)**
 大会名 **令和元年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会**

公式記録用紙

A 県立華陵高等学校						B 霧島市立国分中央高等学校					
熊本市		菊池市		菊池市総合体育館				3回戦			
前半	A 8	B 5	最終結果	A 18	B 12	第1延長		第2延長		7m追加	
7m得点/総数	A 3/4		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B 1/3	7m得点/総数	
			1 2743	2 後半 1954	3			1 1109	2 後半	3	

No.	県立華陵高等学校	G	W	2'	2'	D	DR	No.	霧島市立国分中央高等学校	G	W	2'	2'	D	DR
1	井上 鈴菜							1	山元 蒼音						
2 C	川崎 真優	2						2 C	赤塚 未空	3					
3	田中 乃愛	3						3	永山 愛女			1	1		
5	前岡 咲良	3						4	大田 歩咲	3					
6	弘中 萌央							5	柏木 凛		1	1	1		
7	松浦 未南	4						6	上田 真由						
8	三浦 えみか	3						7	中村 日南						
9	佐伯 真花							8	前屋敷 郁佳	1					
10	小益 萌百花	3		1				9	川島 空来	3					
11	小林 莉菜子							10	佐藤 若奈	2					
12	石川 千紘							11	高城 美空						
15	三宅 理乃							12	小山田 玲那						
16	村川 優花							13	安水 菜						
20	菅 光							16	坂本 晶						
役員A	東 慶一							役員A	庄屋 亮二						
役員B	國弘 崇志							役員B	石井 彩子						
役員C	吉国 多映							役員C	川原 鈴						
役員D								役員D							

A	東慶一	チーム役員A署名	庄屋亮二	B
---	-----	----------	------	---

レフェリー	辻一沙由香	若森 紗羅良	野地 敏雄	小俣 疾之
TD	山崎 千加子	久保野 弘光	山崎 千加子	久保野 弘光
MO	島村 浩信		島村 浩信	

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール No.35

令和元年度全国高等学校総合体育大会
高松宮記念杯第70回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

戦評

開催日	2019年 8月 6日 火曜
会場	菊池市総合体育館
種別	女子
回戦	3回戦

スコア	チーム名	総得点	前半	総得点	チーム名
		華陵	18	8 - 5 後半 10 - 7	12
	第1延長		第2延長		7MC
	—		—		—
	—		—		—

※第1延長・第2延長及び7MCの得点は総得点に加算してください。

戦評	前半	国分中央が川島のみドル、速攻で2点を連取し先制。華陵も三浦のロング、田中の7mTで5分過ぎには2-2の同点とする。9分を過ぎ、国分中央は赤松のみドル、佐藤の速攻での連続得点で2-4とするが、華陵も川崎のピボット、小益のサイドで再び4-4の同点とする。その後、お互いにシュートが決まらずロースコアで時間が経過した。20分を過ぎに華陵が前岡のサイド、川崎のピボットの連続得点で6-4とし、先手を取った。GK村川のファインセーブもあり、さらに松浦のロング、田中の7mTで得点差を広げた。終了間際に国分中央も大田のサイドで1点を返すものの、8-5の華陵リードで前半が終了した。
	後半	後半に入り、華陵は前岡のサイド、田中の7mTで得点し、突き放しを狙う。一方、国分中央は連続して退場者を出す苦しい状況の中、GKの坂本が7mTを阻止し、何とか流れを変えようと踏ん張る。その後、華陵は松浦のロング等で得点を重ねていく。国分中央も赤松のカットインや佐藤のサイドで得点し、反撃を試みるが、華陵GK村川の好セーブにチャンスを阻まれてしまう。16分を経過し、15-9となったところで、鹿児島中央は華陵の松浦にマンツーマンディフェンスを仕掛けるものの、状況を変えるまでには至らず、得点差を詰めることができなかった。固いディフェンスからスピーディーな攻撃を展開した華陵がベスト8への切符を掴んだ。

記入者

山下 智紀